

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2015-181755

(P2015-181755A)

(43) 公開日 平成27年10月22日(2015. 10. 22)

(51) Int.Cl.	F 1	テーマコード (参考)
A 4 7 B 87/02 (2006.01)	A 4 7 B 87/02	3 B 0 5 4
A 4 7 B 47/04 (2006.01)	A 4 7 B 47/04	Z 3 B 0 6 0

審査請求 未請求 請求項の数 7 O L (全 9 頁)

(21) 出願番号 特願2014-61260 (P2014-61260)
 (22) 出願日 平成26年3月25日 (2014. 3. 25)

(71) 出願人 508262157
 前川 卓也
 兵庫県高砂市阿弥陀町北池279
 (74) 代理人 100091465
 弁理士 石井 久夫
 (72) 発明者 前川 卓也
 兵庫県高砂市阿弥陀町北池279
 Fターム(参考) 3B054 AA02 CA04 CA10 FA03
 3B060 AA01 AA02 AB01 AB04 AD01
 BA02 BB04 BC02 BD01 BD02
 BE01 BG02 BG06

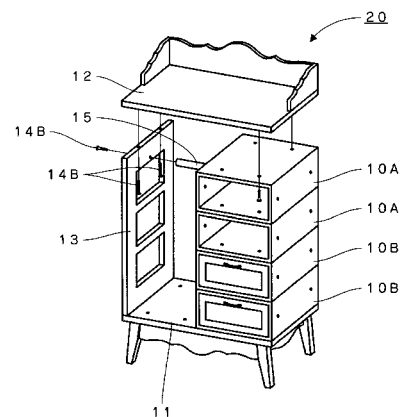
(54) 【発明の名称】 組立式家具

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 ユーザが家庭や仕事場において簡単に組立てることができ、しかも使用しない部品を少なくした組立式家具を提供する。

【解決手段】 横幅及び奥行が高さHの整数倍の寸法Lの矩形ボックス状をなし、前面が開放され、縦置き又は横置きにして用いられる複数の収納ボックス10A、10Bを用い、これを底板11上に縦横に並べ又は積み重ね、その上に天板12を搭載して連結し、又は底板11の上面一側部上に収納ボックス10A、10Bを横置き多段に積み重ね、底板11上の他側端縁にサイドフレーム13を起立させて天板12を搭載して連結することによって、ハンガーラック付き収納棚20及び収納ボックス10A、10Bの縦横の組合せの異なる複数のローボードの群から選択される家具とする。

【選択図】 図2



【特許請求の範囲】

【請求項 1】

横幅及び奥行が高さHの整数倍の寸法Lの矩形ボックス状をなし、前面が開放され、縦置き又は横置きにして用いられる複数の収納ボックス（10A、10B）と、

横幅が上記収納ボックス（10A、10B）の横幅Lの整数倍の寸法で、奥行が上記収納ボックス（10A、10B）の奥行Lと等しい矩形板状をなし、底面四隅に脚（11A）が設けられ、その上面全面にわたって又は上面一側部に上記複数の収納ボックス（10A、10B）が縦置き多列、横置き多段又は縦置きと横置きの組合せにて並べられる底板（11）と、

高さが底板（11）上面一側部上の横置き多段の上記収納ボックス（10A、10B）の高さに等しい矩形状をなし、上記底板（11）上の他側端縁に起立されるサイドフレーム（13）と、

上記底板（11）上に並べられた収納ボックス（10A、10B）の上、又は上記底板（11）上に並べられた収納ボックス（10A、10B）と起立されたサイドフレームの上に搭載される天板（12）と、

上記底板（11）上において上記起立されたサイドフレーム（13）と横置き多段の上記収納ボックス（10A、10B）の側面との間に掛けわたされ、ハンガーを構成するハンガーフレーム（15）とを備え、ハンガーラック付き収納棚（20）及び収納ボックスの縦横の組合せの異なる複数のローボード（21～24）の群から選択される家具に組立て可能となしたことを特徴とする組立式家具。

【請求項 2】

上記天板（12）は上記底板（11）と等しい形状及び大きさを有している請求項 1 記載の組立式家具。

【請求項 3】

上記ハンガーラック付き収納棚（20）は、上記底板（11）上の一側部上に収納ボックス（10A、10B）を横置き多段に積み重ね他側縁にサイドフレーム（13）を起立させ、両者の間にハンガーフレーム（15）を掛けわたした構造をなし、

上記ローボード（21～24）は、上記底板（11）上に縦置きにした上記収納ボックス（10A、10B）を横に並べその上に天板（12）を搭載した構造、上記底板（11）上に上記収納ボックス（10A、10B）を横置き多段に積み重ねてその収納ボックス列を横に並べその上に上記天板（12）を搭載した構造、又は上記底板（11）上に上記収納ボックス（10A、10B）を横置き多段に積み重ねてその一側方又は両側方に縦置きにした上記収納ボックス（10A、10B）を並べその上に天板（12）を搭載した構造のいずれかの構造をなす請求項 1 記載の組立式家具。

【請求項 4】

横幅及び奥行の寸法Lが高さHの2倍の寸法の矩形ボックス状をなす上記収納ボックス（10A、10B）を4つ備え、上記底板（11）及び天板（12）は横幅が上記収納ボックス（10A、10B）の横幅Lの2倍の寸法の矩形板状をなす請求項 1 記載の組立式家具。

【請求項 5】

上記4つのうちの少なくとも1つの収納ボックス（10B）は前面が蓋（10C）が開閉されるようになっている請求項 3 記載の組立式家具。

【請求項 6】

上記収納ボックス（10A、10B）、底板（11）、天板（12）、サイドフレーム（13）及びハンガーフレーム（15）にはジョイント金具の挿通穴が形成され、該ジョイント金具（14A、14B、14C）を挿通して抜止め具（14D）に螺合させることによって上記収納ボックス（10A、10B）、底板（11）、天板（12）、サイドフレーム（13）及びハンガーフレーム（15）が相互に連結可能となっている請求項 1 記載の組立式家具。

【請求項 7】

上記サイドフレーム（１３）は組立てられた上記収納ボックス（１０Ａ、１０Ｂ）の背面にジョイント金具によって仮止めされ、上記ハンガーフレーム（１５）はジョイント金具によって上記底板（１１）の底面に仮止めされ、上記ジョイント金具（１４Ａ、１４Ｂ、１４Ｃ）及び抜止め具（１４Ｄ）のうち、使用しないものがボックス（３０）に収納されて上記底板（１１）の底面に仮止めされることによって保管されるようになっている請求項６記載の組立式家具。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【０００１】

10

本発明は組立式家具に関し、特にユーザが家庭や仕事場において簡単に組立てることができる、しかも使用しない部品を少なくした家具に関する。

【背景技術】

【０００２】

ユーザが自分で組み立てられるようにした組立式家具が種々提案されている。例えば、２つのユニットボックスを横に並べ、その側方に側板を取付け、上方に天板を取付け、室内の隅にピッタリと押し付けることができるようにした組立式家具が提案されている（特許文献１）。しかし、この組立式家具は規格の寸法で、規格の構造でしか組み立てることができない。

【０００３】

20

他方、寸法の異なる複数のユニットボックスを組合せ、その上に天板を搭載し、ジョイント金具で連結することによって、室内雰囲気や用途に適した机やラックを自由に組み立てることができるようにした組立式家具が提案されている（特許文献２）。

【先行技術文献】

【特許文献】

【０００４】

【特許文献１】実開平０５－１５８４９号公報

【特許文献２】登録実用新案第３１７４７０１号公報

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

30

【０００５】

しかし、特許文献２記載の組立式家具では寸法の異なる多数のユニットボックスや天板を準備する必要があり、ユーザが家庭や仕事場において組立てるには非常に煩雑であり、又使用しない多数のユニットボックスや天板が余ってしまう。

【０００６】

本発明はかかる問題点に鑑み、ユーザが家庭や仕事場において簡単に組立てることができる、しかも使用しない部品を少なくした組立式家具を提供することを課題とする。

【課題を解決するための手段】

【０００７】

40

そこで、本発明に係る組立式家具は、横幅及び奥行が高さHの整数倍の寸法Lの矩形ボックス状をなし、前面が開放され、縦置き又は横置きにして用いられる複数の収納ボックスと、横幅が上記収納ボックスの横幅Lの整数倍の寸法で、奥行が上記収納ボックスの奥行Lと等しい矩形板状をなし、底面四隅に脚が設けられ、その上面全面にわたって又は上面一側部に上記複数の収納ボックスが縦置き多列、横置き多段又は縦置きと横置きの組合せにて並べられる底板と、高さが底板上面一側部上の横置き多段の上記収納ボックスの高さに等しい矩形状をなし、上記底板上の他側端縁に起立されるサイドフレームと、該底板と等しい形状及び大きさを有し、上記底板上に並べられた収納ボックスの上、又は上記底板上に並べられた収納ボックスと起立されたサイドフレームの上に搭載される天板と、上記底板上において上記起立されたサイドフレームと横置き多段の上記収納ボックスの側面との間に掛けわたされ、ハンガーを構成するハンガーフレームとを備え、ハンガーラック

50

付き収納棚及び収納ボックスの縦横の組合せの異なる複数のローボードの群から選択される家具に組立て可能となしたことを特徴とする。

【0008】

本発明の特徴の1つは、高さを基準とし横幅及び奥行を高さの整数倍とした同一の大きさの矩形ボックス状の複数の収納ボックスを用い、これを縦横に並べて組立式家具を構成するようにした点にある。

【0009】

これにより、収納ボックスの縦横の配列を変更することによってハンガーラック付き収納棚や構造の異なるローボードを簡単に組立てることができ、又使用しないことがある部品はサイドフレームだけであるので、ユーザが家庭や仕事場において室内雰囲気、ユーザの趣向あるいは用途にあった所望の家具を簡単に組立てることができる。

10

【0010】

ここで、ハンガーラック付き収納棚とは、底板上の一側部上に収納ボックスを横置き多段に積み重ね、他側縁にサイドフレームを起立させ、両者の間にハンガーフレームを掛けわたした構造の棚をいう。

【0011】

また、ローボードとは、底板上に縦置きにした収納ボックスを横に並べ、その上に天板を搭載した構造、底板上に収納ボックスを横置き多段に積み重ねて、その収納ボックス列を横に並べ、その上に上記天板を搭載した構造、又は底板上に収納ボックスを横置き多段に積み重ね、その一側方又は両側方に縦置きにした収納ボックスを並べ、その上に天板を搭載した構造のいずれかの構造の収納家具をいう。

20

【0012】

具体的には、横幅及び奥行の寸法Lが高さHの2倍の寸法の矩形ボックス状をなす4つの収納ボックスを備え、底板及び天板は横幅が収納ボックスの横幅Lの2倍の寸法の矩形板状に形成することができる。

【0013】

収納ボックスは全てが全面を開放したままでもよいが、前面が蓋が開閉される収納ボックスを備えると、構造の多様性をアップできる。

【0014】

収納ボックス、底板、天板、サイドフレーム及びハンガーフレームにはジョイント金具の挿通穴を形成し、ジョイント金具を挿通して抜止め具に螺合させることによって、収納ボックス、底板、天板、サイドフレーム及びハンガーフレームを相互に連結可能とするのがよい。

30

【0015】

また、ジョイント金具、サイドフレームやハンガーフレームは使用しない場合に適切に保管しないと失うおそれがある。そこで、サイドフレームは組立てられた収納ボックスの背面にジョイント金具によって仮止めし、ハンガーフレームはジョイント金具によって底板の底面に仮止めし、ジョイント金具及び抜止め具のうち、使用しないものはボックスに収納して底板の底面に仮止めすることによって保管するのがよい。

【図面の簡単な説明】

40

【0016】

【図1】本発明に係る組立式家具の好ましい実施形態を示す部品の概略である。

【図2】上記実施形態におけるハンガーラック付き収納棚の組立て状態を示す図である。

【図3】図2の前段の工程を示す図である。

【図4】上記実施形態におけるローボードの構造を示す図である。

【図5】図4と異なる構造のローボードを示す図である。

【図6】図4及び図5と異なる構造のローボードを示す図である。

【図7】図4ないし図6と異なる構造のローボードを示す図である。

【図8】図4に示す作業によって組立てられたローボードを示す図である。

【図9】図8のローボードにおいてサイドフレームの保管状態を示す背面からの斜視図で

50

ある。

【図 10】図 8 のローボードにおいてハンガーフレーム、ジョイント金具及び抜止め具の金具類の保管状態を示す図である。

【発明を実施するための形態】

【0017】

以下、本発明を図面に示す具体例に基づいて詳細に説明する。図 1 ないし図 7 は本発明に係るテーブルユニットの好ましい実施形態を示す。図において、本例の組立式家具は 4 つの収納ボックス 10 A、10 B、底板 11、天板 12、サイドフレーム 13、ジョイント金具 14 A、14 B、14 C 及び抜止め具 14 D、ハンガーフレーム 15 の組合せによって構成されている。

【0018】

収納ボックス 10 A、10 B は木板や合板などを用い、高さ H を基準とし、横幅及び奥行の寸法 L が高さ H の 2 倍の矩形ボックス状に製作され、前面は開放され、又収納ボックス 10 A、10 B の上下両壁面、左右両側壁面及び背壁面にはジョイント金具の挿通穴 10 D が適宜形成されている。また、4 つのうち、2 つの収納ボックス 10 B は前面に蓋 10 C が開閉自在に設けられている。

【0019】

底板 11 は木板や合板などを用い、横幅が収納ボックス 10 A、10 B の横幅 L の 2 倍の寸法 2 L、奥行が収納ボックス 10 A、10 B の奥行 L と等しい L の矩形板状に製作され、その底面四隅には脚 11 A が取付けられ、底板 11 の底面周縁にはスカート 11 B が設けられ、又底板 11 にはジョイント金具の挿通穴 11 D が適宜形成されている。

【0020】

天板 12 は木板や合板などを用い、底板 11 の同一の横幅及び奥行の矩形板状に製作され、上面後半部にはリム 12 A が形成されている。

【0021】

サイドフレーム 13 は木板や合板などを用い、高さが収納ボックス 10 A、10 B の横幅 L の 2 倍の寸法 2 L、奥行が収納ボックス 10 A、10 B の奥行 L と等しい L の矩形フレーム状に製作され、上部にはジョイント金具の挿通穴 13 D が形成され、頂面及び底面にはジョイント金具のねじ穴 13 E が形成されている。

【0022】

ハンガーフレーム 15 は木製棒を用い、底板 11 上に起立されたサイドフレーム 13 と横置き多段の収納ボックス 10 A、10 B の側面との間に掛けわたされる寸法 L に製作され、両端面にジョイント金具のねじ穴 15 E が形成されている。

【0023】

例えば、ハンガーラック付き収納棚 20 を組立てる場合、例えば図 3 に示されるように、底板 11 の上面右側部に蓋 10 C 付きの収納ボックス 10 B を横置きに 2 段に重ね、底板 11 と収納ボックス 10 B を長尺のジョイント金具 14 C 又は短尺のジョイント金具 14 B と抜止め具 14 D によって相互に連結し、底板 11 の上面左側縁にハンガーフレーム 13 を立ててジョイント金具 14 C によって連結する。

【0024】

次に、図 2 に示されるように、横置き 2 段に積み重ねた蓋付き収納ボックス 10 B の上に収納ボックス 10 A を横置き 2 段に積み重ね、ジョイント金具 14 B によって連結し、上段の収納ボックス 10 A とサイドフレーム 13 との間にハンガーフレーム 15 を差し込み、ジョイント金具 14 B によって相互に連結した後、上段の収納ボックス 10 A とサイドフレーム 13 に天板 12 を乗せ、ジョイント金具 14 B によって連結すると、ハンガーラック付き収納棚 20 を組み立てることができる。

【0025】

また、ローボックス 21 を組立てる場合、図 4 に示されるように、底板 11 の上に蓋付き収納ボックス 10 B を横置きに並べてジョイント金具 14 B、14 C と抜止め具 14 D を用いて連結し、その上に収納ボックス 10 A を横置きに並べてジョイント金具 14 B、

10

20

30

40

50

14Cによって連結した後、天板12を搭載し、ジョイント金具14B、14Cによって連結すると、図4に示されるような収納ボックス10A、10Bを横置き2段に積み重ね、これを横に並べた構造のローボックス21を組立てることができる。図8は組立て状態を示す。

【0026】

また、図5に示されるように、収納ボックス10A、10Bを縦置きにして底板11の上に横4列に並べ、ジョイント金具14A、14Bで連結した後、天板12を搭載してジョイント金具14A、14Bで連結すると、収納ボックス10A、10Bを縦置きにして横に並べた構造のローボックス22を組立てることができる。

【0027】

さらに、図6に示されるように、底板11の上面中央に蓋付き収納ボックス10B、10Bを横置き2段に積み重ねてジョイント金具14A、14Bで連結し、その両側に収納ボックス10Aを縦置きに並べてジョイント金具14A、14Bで連結し、天板12を搭載してジョイント金具14A、14Bで連結すると、横置き2段重ねの収納ボックス10Bの両側に収納ボックス10Aを1つずつ縦置きにして並べた構造のローボックス23を組立てることができる。

【0028】

また、図7に示されるように、底板11の上面右側に蓋付き収納ボックス10B、10Bを横置き2段に積み重ねてジョイント金具14A、14Bで連結し、上面左側に収納ボックス10Aを縦置き2列に並べてジョイント金具14A、14Bで連結し、天板12を搭載してジョイント金具14A、14Bで連結すると、横置き2段重ねの収納ボックス10Bの側方に収納ボックス10Aを縦置きに2列に並べた構造のローボックス24を組立てることができる。

【0029】

また、図8に示されるローボックスにおいて、使用しないサイドフレーム13は図9に示されるように、組み立てた収納ボックス10A、10Bの背面にサイドフレーム13を当ててジョイント金具によって仮止めし、ハンガーフレーム15は図10に示されるように、底板11に設けたブラケットの間に嵌め込んでジョイント金具によって仮止めし、使用しないジョイント金具や抜止め具などの金具類はボックス30に入れて底板11に設けたブラケットに嵌め込んで仮止めすることによって保管することができる。

【0030】

以上のように、収納ボックス10A、10Bの縦横の配列を変更することによって、ハンガーラック付き収納棚20や構造の異なるローボード21～24を簡単に組立てることができ、又使用しないことがある部品はサイドフレーム13だけであるので、ユーザが家庭や仕事場において室内雰囲気、ユーザの趣向あるいは用途にあった所望の家具を簡単に組立てることができる。

【符号の説明】

【0031】

10A	10B	収納ボックス
11	底板	
12	天板	
13	サイドフレーム	
14A、14B、14C	ジョイント金具	
14D	抜止め具	
15	ハンガーフレーム	
20	ハンガーラック付き収納棚	
21～24	ローボックス	

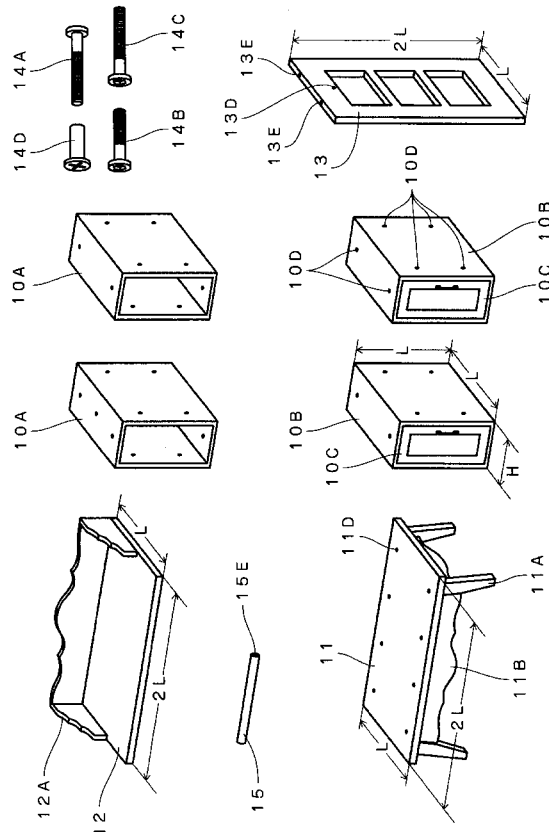
10

20

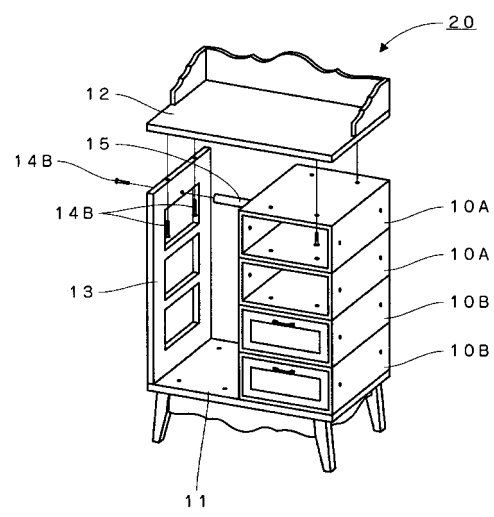
30

40

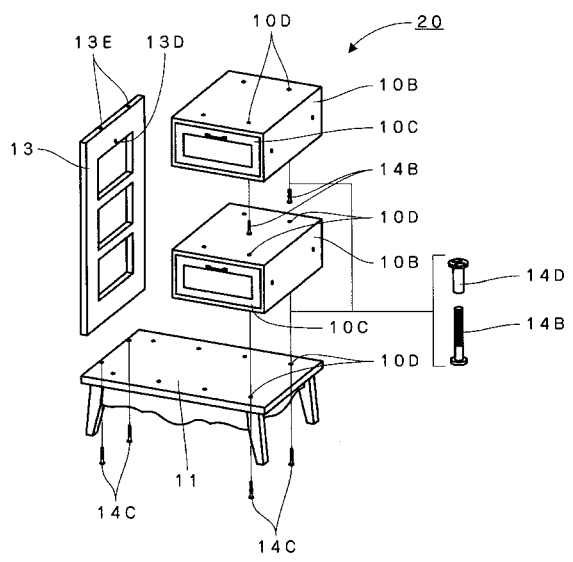
【図 1】



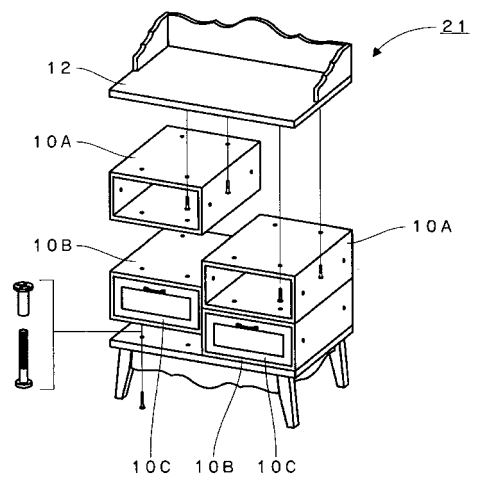
【図 2】



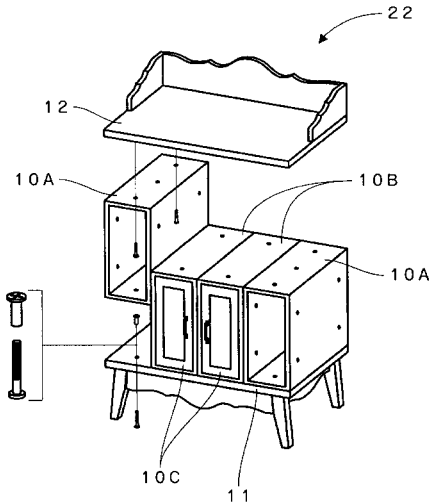
【図 3】



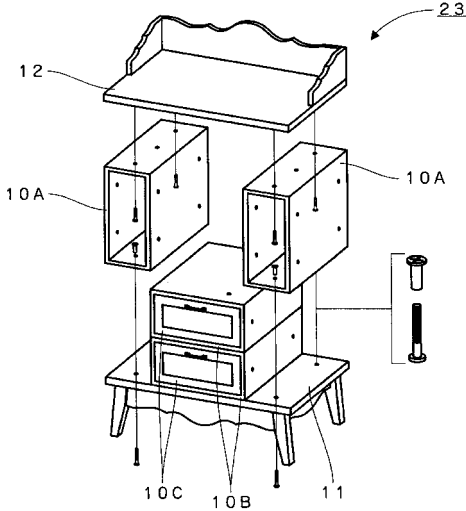
【図 4】



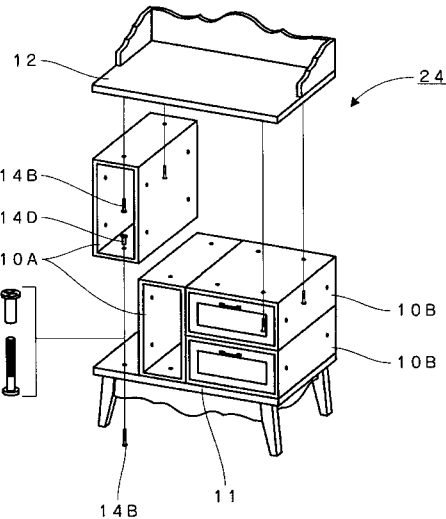
【図 5】



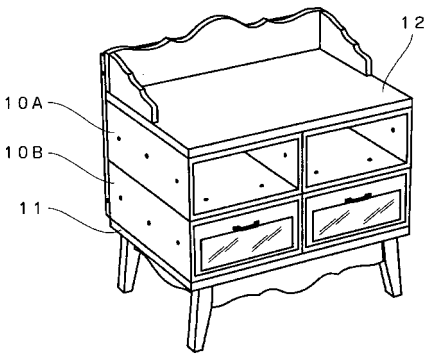
【図 6】



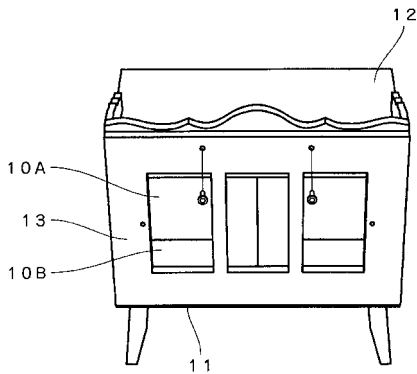
【図 7】



【図 8】



【図 9】



【図 10】

